

飼料問題懇談会の概要

- 1 日時 平成14年7月3日(水)10時から13時まで
- 2 場所 農林水産省第一特別会議室
- 3 出席者 委員13名中全員が出席(うち代理1名)

4 議事概要

「今後の飼料政策の展開方向」(懇談会報告書)(案)(以下「報告書」)について説明した後、以下の意見が出された。なお、報告書については、本日の意見を踏まえて修正後公表することとされたが、その扱いについては座長に一任することになった。

- ・ 今後、飼料政策は報告書に沿った施策を展開することとなるから、出来るだけ幅広く同報告書のPRに努めるべきである。
- ・ 今後、報告書に基づいた飼料政策を遂行するに当たり、早急に工程表を作成し、その進捗状況等を懇談会で議論すべきである。
- ・ 今後、飼料自給率の向上を図るためには、地域のネットワークによる取組が重要であるので、人材育成を含めて地域のネットワークを活用した政策を推進すべきである。
- ・ 報告書に沿った施策を推進するに当たっては、施策を重点化して行うべきである。
- ・ 報告書を消費者向けにも情報提供するのであれば、さらに表現を工夫すべきである。
- ・ 自給飼料増産というトータルな議論とともに、畜種別の飼料自給率をいかに高めるかが今後の飼料自給率の課題である。
- ・ 国の備蓄を検証するに当たっては、国の備蓄との関係での民間の在庫の位置付けを明確にすべきではないか。

問い合わせ先
農林水産省生産局畜産部飼料課
総務班 矢花、久野
tel 03-3502-8111(内線 3998、4002)
直通 03-3501-3778

飼料問題懇談会議事次第

平成14年7月3日(水)

10:00~13:00

農林水産省第一特別会議室

- 1 開 会
- 2 部 長 挨 拶
- 3 議 事
 - (1) 資 料 説 明
 - (2) 討 議
- 4 閉 会

飼料問題懇談会委員名簿

氏名	役職
青沼 明德	全国酪農業協同組合連合会 代表理事専務
東 宗一	飼料輸出入協議会 副理事長
阿部 亮	日本大学生物資源科学部 教授
犬伏 由利子	消費科学連合会 副会長
岩田 三代	株式会社日本経済新聞社 生活情報部長
川島 政喜	協同組合日本飼料工業会 会長
生源寺 眞一	東京大学大学院農学生命科学研究科 教授
須田 洵	社団法人配合飼料供給安定機構 理事長
高木 勇樹	株式会社農林中金総合研究所 理事長
内藤 廣信	社団法人中央畜産会 常務理事
中村 祐三	全国農業協同組合中央会 常務理事
室屋 光彦	全国農業協同組合連合会 常務理事代理
吉田 勝也	全国畜産課長会 会長

氏名は、アイウエオ順。

平成14年6月30日現在